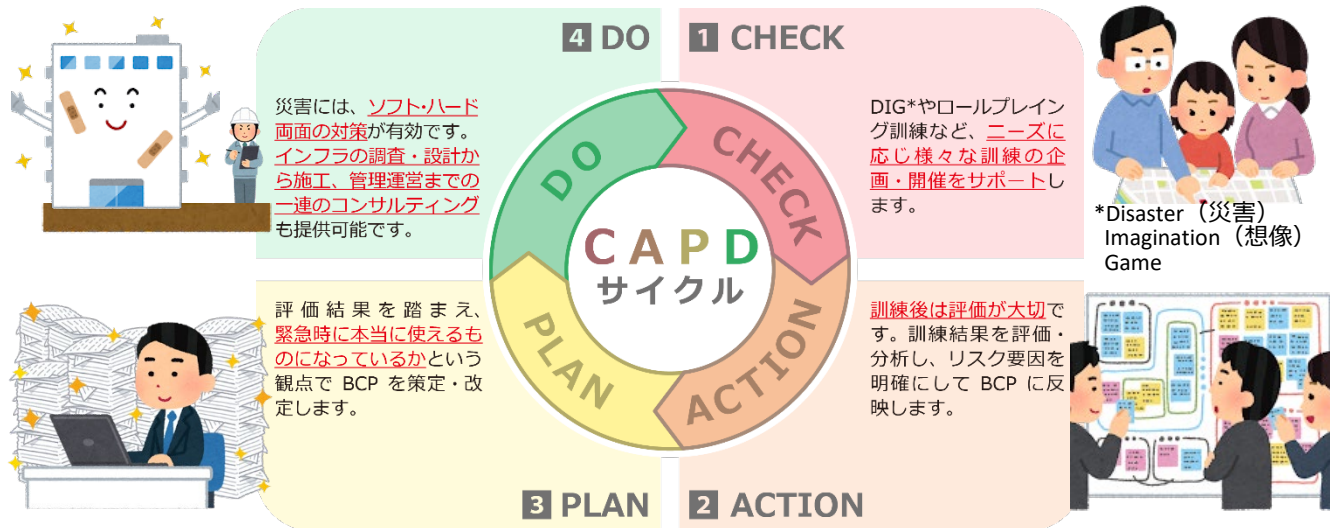


訓練から始めるBCP・BCM

訓練 ⇒ BCP策定・見直し ⇒ インフラマネジメント

■ 訓練の実施からBCP策定、インフラマネジメントまでトータルサポート！

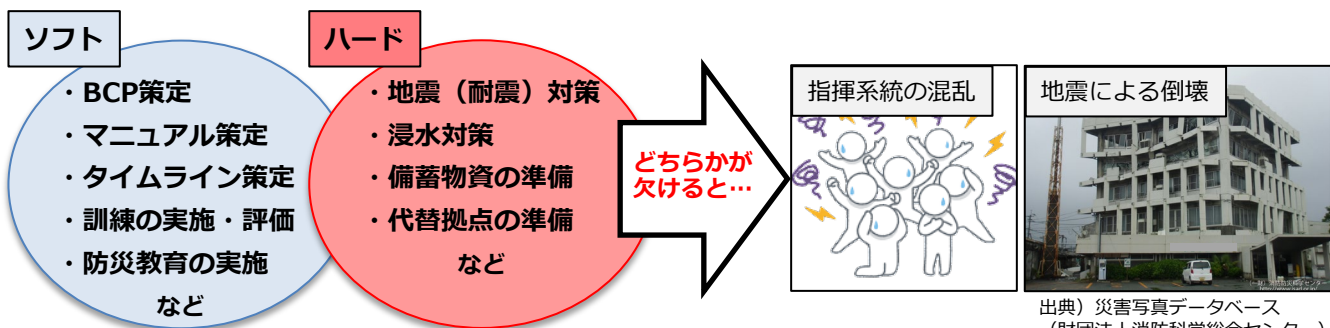


- 災害対応は総力戦です。**縦割り対応ではうまくいきません。ただ訓練では一部の担当が取り組み、他の部門は他人事、**というのが実情ではないでしょうか？
- 当社は、複数部門が参加する訓練において現状と課題を共有する、**Check-Actionから始まるマネジメントサイクルを提案**します。**現状把握、改善策の検討から部門横断的に取り組むことが大切**です。

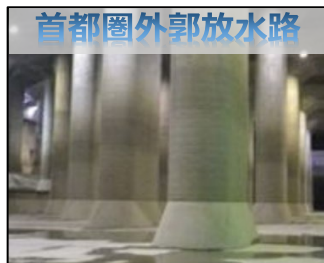
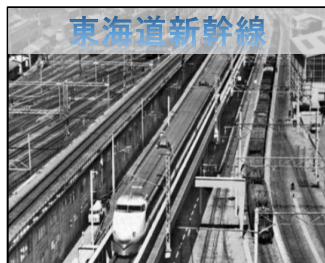
■ 事業継続のため ソフト・ハードの両面からトータルサポート！

ソフト・ハードの両面で対策をとらなければ、激甚化する災害には対処できません。

当社は、BCPの策定をはじめとするソフト対策だけでなく、**建設コンサルタントとしての知見**を活かした**ハード対策**にも強みを持っています。



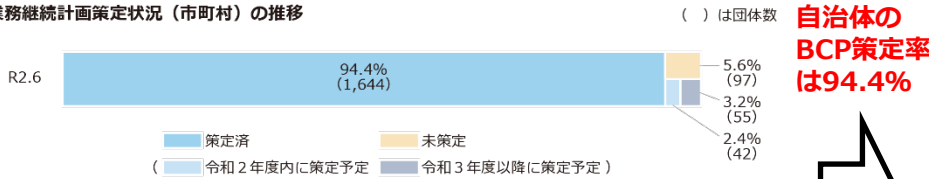
インフラの計画・設計・事業化支援等 豊富な実績



■ BCPを策定ただけで満足していませんか？

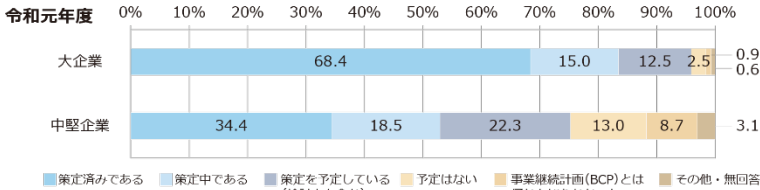
- 下記のグラフは、自治体や企業のBCP策定状況を表しています。
- 全体的に策定済みの組織が多いようにみえますが、**災害時に本当に機能するかは未知数**です。

業務継続計画策定状況（市町村）の推移



万が一災害が起きた時に
対応できるでしょうか…？

出典) 総務省、「地方公共団体における業務継続計画策定状況の調査結果」2021-02-25
(https://www.soumu.go.jp/main_content/000743471.pdf) をもとにパシフィックコンサルタンツ作成



出典) 内閣府、「令和元年度企業の事業継続及び防災の取組に関する実態調査」
(http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kigyoutopics/pdf/r2_gaiyou.pdf) をもとにパシフィックコンサルタンツ作成

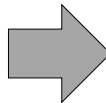
出典) 災害写真データベース (財団法人消防科学総合センター)

■ ヌケモレのないBCP策定と訓練における評価が大切！

- BCPは、**3つの構成要素と時間軸を踏まえて策定**すると、ヌケモレがなく使いやすいものになります。
- BCP策定後は、**訓練で実際に試してみる**ことが大切です。

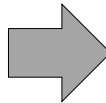
BCP
を構成する
3つの
要素

防災
計画



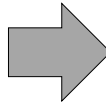
発災前の事前の備え（耐震対策、備蓄の準備 etc.）
何から守るのか（何に弱いのか）をリスク分析で明確にする

初動
対応計画



発災直後に実施する初動対応計画
（緊急避難、安否確認、情報収集、機材の緊急停止 etc.）

代替
計画



初動対応後に事業を継続する上で必要な資源
（ヒト・モノ・システム）が失われることを前提に
代替手段や資源の再調達計画を立てておく

豊富な訓練方式



ロールプレイング



ワークショップ



実動訓練



図上訓練